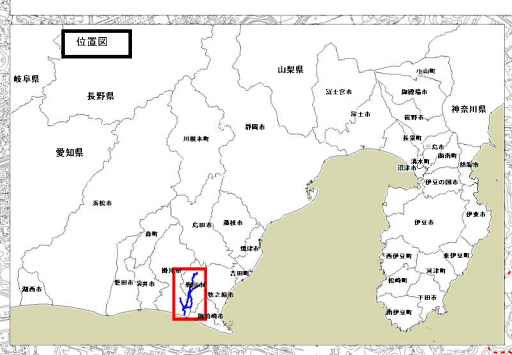
菊川水系包絡
水害リスクマップ（中期　浸水発生）



菊川
牧之原市
沢水加川
西方川
上小笠川
稲荷部川
佐束川
掛川市
小出川
牛淵川
菊
亀惣川
黒沢川
丹野川
江川
与惣川
下小笠川
小笠高橋川
新田川
掛川市
御前崎市
高松川

1　説明文

（１）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、中期（令和１４年度末）の菊川、牛淵川、下小笠川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１０、１／３０、１／５０、１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率がそれぞれ１／１０（１０%）、１／３０（３．３%）、１／５０（２%）、１／１００（１%））の降雨に伴う洪水により菊川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出し、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深0cm以上）を示したものです。

（２）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水が想定される範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や、年超過確率及び浸水頻度が異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和５７年９月型）を用いているなどの理由から、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

（３）想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成２８年１２月に指定・公表したものを表示しているため、前提としている降雨や河道条件等が異なります。

2　基本事項等

（１）公表年月日　令和５年３月２２日

（２）作成主体及び対象となる河川
・国土交通省中部地方整備局　浜松河川国道事務所
菊川水系菊川、牛淵川、下小笠川

（３）実施区間
【浜松河川国道事務所】
・菊川
左岸：静岡県菊川市富田字川原田三十八番八地先から海まで
右岸：静岡県菊川市富田字長行平七十六番二十地先から海まで
・牛淵川
左岸：静岡県菊川市牛淵字里百六十五番地先の勘十井堰から幹線合流点まで
右岸：静岡県菊川市牛淵字里百六十五番地先の勘十井堰から幹線合流点まで
・下小笠川
左岸：静岡県掛川市下土方字椿藪百九十九番地の一地先の県道橋から幹線合流点まで
右岸：静岡県掛川市下土方字椿藪百九十九番地の一地先の県道橋から幹線合流点まで

（４）算出の前提となる降雨
・年超過確率１／１０：菊川、牛淵川（菊川流域の１２時間の総雨量１９３mm）
：下小笠川（平田雨量観測所（国土交通省）の１時間雨量６３mm）
・年超過確率１／３０：菊川、牛淵川（菊川流域の１２時間の総雨量２２７mm）
：下小笠川（平田雨量観測所（国土交通省）の１時間雨量７４mm）
・年超過確率１／５０：菊川、牛淵川（菊川流域の１２時間の総雨量２４３mm）
：下小笠川（平田雨量観測所（国土交通省）の１時間雨量７７mm）
・年超過確率１／１００：菊川、牛淵川（菊川流域の１２時間の総雨量２７５mm）
：下小笠川（平田雨量観測所（国土交通省）の１時間雨量８４mm）

（５）河道条件：中期（令和１４年度末）

（６）関係市区町村　菊川市、掛川市

（７）その他計算条件等
①この図は、菊川水系菊川の洪水予報区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図等を図示しています。
②この図は、菊川の河口から上流において、一定の条件で破堤させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
③氾濫計算は、対象区間をおよそ10m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

※この水害リスクマップは流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

凡例

浸水が想定される範囲を表示

- 高頻度（1／10）
- 中高頻度（1／30）
- 中頻度（1／50）
- 中低頻度（1／100）
- 想定最大規模
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

1/20000

1000　0　1000　2000　3000m

国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs　381」